

御 挨拶

堀 七 藏

昨年未不肖は東京女子高等師範學校附屬幼稚園主事に命ぜられましたので、併せて本會主幹たるやう會長より命ぜられたのであります。茲に本協會顧問各位並に會員諸君と共に我が國保育事業幼稚園の發達に盡粹すべき機會を得たことを衷心より喜悅し、會員各位の熱誠なる御援助を幾重にも希望する次第であります。我が日本幼稚園協會は、多年の歴史を有して今日に至れるもの、その間幾多の難關に遭遇せるにもかかはらず、前主幹倉橋教授並に諸先輩各位の御盡力により、今日の發展を見るは誠に慶賀すべきことであります。しかし、我が國の保育事業は今日未だ充分發展せず、我が日本幼稚園協會が大に努力すべき事項が甚だ多いのでありますから、不肖最善の努力をこの方面に致す決心で居ります。殊に「幼児の教育」は我が國に於ける唯一の幼稚園雜誌でありますから、之を愛撫し保育して、益々健全なる發達を遂げしむべき責任があると考へて居ります。何卒従來以上に一層御援助を賜はらんことを熱望する次第であります。殊に幼児の教育が、單に各幼稚園に於て愛讀せられるのみならず、一般家庭に於て幼児保育の指針となるやう、會員各位の御盡力を御願いたします。従つて會員各位の幼児保育に關する御意見、御抱負、また經驗談或は幼児に關する研究調査、各地方幼稚園、託兒所の場合等細大となく御投稿下さることを重ねて御願ひいたします。